

事務事業実績測定調書

10206030001	各種スポーツ大会等開催事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	20. あらゆる世代の人が、いつでも気軽にスポーツなどの健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	各種スポーツ大会・レクリエーション開催事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各大会に参加する市民の健康維持、体力増進を図られ、スポーツ活動が活発になった状態。				
事業概要	<p>市民のスポーツ振興を図るため、各種スポーツ大会やレクリエーション事業等を実施し、市民の健康維持・体力増進とスポーツ活動をより活発にすることを目的として、下記事業を実施する。</p> <p>①各種競技大会(総合体育大会等)の運営を公益財団法人枚方体育協会に委託し、実施。 ②市内高校バレーボール大会を実施し、同競技の振興と青少年の健全育成を図る。 ③ラグビーカーニバルを公益財団法人枚方体育協会に委託して実施。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした参加者数増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1	2	3		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.50	0.75
正職員数	0.50	0.50	0.70
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.05
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.05
■人件費総額(千円)	3,937	3,976	5,712
正職員人件費(換算額)	3,937	3,976	5,612
非正規職員人件費(計)	0	0	100
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	100
■直接経費(千円)	33,185	32,625	35,111
■事務事業の総計(千円)	37,122	36,601	40,823
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	37,122	36,601	40,823

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>①各種競技大会(総合体育大会等8事業)の運営を公益財団法人枚方体育協会に委託し、実施した(参加者:21,553人)。 ②市内高校バレーボール大会を実施した(参加者:425人)。 ③ラグビーカーニバルを公益財団法人枚方体育協会に委託し、実施した。(参加者:582人) ④子ども夢基金を活用し、市内小中高生をパナソニック パンサーズのホームゲームに招待した。(参加者:100人)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民の体力向上、健康増進とスポーツ活動の活性化を図るため、前年度同様、総合体育大会やイベントの実施を検討していく。春季総合体育大会と市内高校バレーボール大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。	

事務事業実績測定調査

10206030002	市民スポーツカーニバル開催事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	20. あらゆる世代の人が、いつでも気軽にスポーツなどの健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	各種スポーツ大会・レクリエーション開催事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1983 (S58) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	イベントをきっかけとして、参加者の意識が改善し、体力向上や健康増進の取り組みを実施、継続している状態。				
事業概要	<p>毎年体育の日に、市民の体力向上及び健康増進を図り、生涯スポーツの普及・振興及び市民相互の交流と親睦を促進するため気軽に参加できるスポーツイベントを開催することを目的に、各体育施設の指定管理者、体育協会、スポーツ推進委員協議会等様々な団体の協力を得て、総合スポーツセンター、渚市民体育館、伊加賀スポーツセンターで市民の体力向上と健康増進をはかるため、多彩なメニューを工夫して、多くの市民参加のもと事業を実施する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	事前申し込み制のイベント参加者の満足度 【算出式: アンケートで「満足」または「やや満足」と回答する方/アンケート回答者全体の割合】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	—	80	80		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	0.15	0.20
正職員数	0.50	0.10	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.05	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.05	0.00
■人件費総額(千円)	4,025	887	1,603
正職員人件費(換算額)	3,937	795	1,603
非正規職員人件費(計)	88	92	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	0
■直接経費(千円)	147	146	12
■事務事業の総計(千円)	4,172	1,033	1,615
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,172	1,033	1,615

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>総合スポーツセンター、渚市民体育館、伊加賀スポーツセンターの各指定管理者と共催で、スポーツ推進委員協議会等の協力を得ながら各イベントを実施した。 そのうち、総合スポーツセンターではフリースタイルフットボール講習会(参加者12名)、伊加賀スポーツセンターでは運動のきっかけとなる4つのオリジナルプログラム(参加者合計63名)を事前申し込み制の有料イベントを実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	各施設の特徴を生かしたメニューの充実を図れるよう指定管理者と調整しながら、事前申込制のプログラムも含め実施内容を検討する。	

事務事業実績測定調書

10206030004	総合スポーツセンター駐車場拡張事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	20. あらゆる世代の人が、いつでも気軽にスポーツなどの健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	総合スポーツセンター駐車場拡張事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2016 (H28) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	駐車場拡張によって、施設の駐車場不足が解消され、利用者が快適に施設利用できる状態。				
事業概要	総合スポーツセンター駐車場の容量不足の解消を図り、利用者ニーズに応えることを目的として、現在、臨時駐車場として利用している多目的運動広場用地について用地を買戻した上で第2駐車場として整備し、また、関西電力(株)から無償で借り受けた送電線下用地を臨時駐車場として整備する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	施設全体の駐車場利用台数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	台
目標(予測)	—	110,800	110,800	110,800		
実績	110,766					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.70	0.00	0.00
正職員数	0.70	0.00	0.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,512	0	0
正職員人件費(換算額)	5,512	0	0
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	727,674	0	0
■事務事業の総計(千円)	733,186	0	0
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	733,186	0	0

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	平成31年4月1日から指定管理者が有料駐車場として運用を行っている。第1駐車場の利用者台数は15台増え140台に、全体の利用者台数は363台となった。全体の駐車可能台数は有料になったことから駐車場稼働率が向上し、真に駐車場所が必要な施設利用者への提供が促進された。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	第1・2駐車場を有料、臨時駐車場を大会関係者用駐車場として区別し、今後も引き続き適切な運用を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10206030006	スポーツ推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	2. 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち	
	施策目標	6. 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	
	取り組みの方向	20. あらゆる世代の人が、いつでも気軽にスポーツなどの健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	枚方市スポーツ推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2016 (H28) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市スポーツ推進審議会条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境がある状態。				
事業概要	<p>だれもが生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康を増進し、人と人との交流を深めることを支えることを目的に、スポーツ基本法第10条に基づき、本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画を策定し、体力づくりや健康増進とあわせて介護予防などに効果的なスポーツ振興に関する事業を総合的・計画的に推進する。</p> <p>また、条例の規定に基づき、教育委員会の附属機関として枚方市スポーツ推進審議会を設置し、教育委員会の諮問に応じてスポーツ推進計画に関する答申を行うとともに、スポーツ推進計画の推進に関する事項やスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	進捗管理を行うのべ施策数のうち、当初の施策から拡充や見直しが図られた事業の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	5	5	5		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.40	0.60	2.08
正職員数	1.30	0.50	1.70
非正規職員数(計)	0.10	0.10	0.38
再任用職員数	0.00	0.00	0.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.10	0.10	0.18
■人件費総額(千円)	10,412	4,160	15,009
正職員人件費(換算額)	10,236	3,976	13,629
非正規職員人件費(計)	176	184	1,380
再任用職員人件費(換算額)	0	0	1,020
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	176	184	360
■直接経費(千円)	2,639	433	1,229
■事務事業の総計(千円)	13,051	4,593	16,238
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	67	1,000
一般財源	13,051	4,526	15,238

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>スポーツ推進計画の具体的施策に基づき所管部署で実施した事業実績や今後の方向性について、より実効性のある取組につなげるため、スポーツ推進審議会で点検・評価を行った。</p> <p>また、令和2年4月14日に本市で実施される予定であった聖火リレーについて、コースとなる地域の代表者や警察、警備会社等と連携を図りながら、実施に向けての準備を進めた。またオリンピック・パラリンピック大会開催期間中にはパブリックビューイングや子どもたちのスポーツ体験イベントなどを開催するなど、スポーツを通じた賑わい創出を目指した取り組みを計画したが、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった(令和2年度は単独事業として実績測定を行う。)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な今後の取組方策	引き続き、スポーツ推進計画の具体的施策に基づき所管部署で実施した事業実績や今後の方向性について、スポーツ推進審議会での点検・評価を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050002	サブリ村野スポーツセンター維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市立サブリ村野スポーツセンター条例、枚方市立サブリ村野スポーツセンター条例施行規則、枚方市立サブリ村野スポーツセンター使用料に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	サブリ村野スポーツセンターの維持管理し、この環境整備を通じてスポーツ振興を図ることを目的として、旧村野小学校跡を整備しリニューアルオープンしたサブリ村野スポーツセンター(運動広場、体育館、多目的体育室1～4)の管理運営を行い、生涯スポーツの活動の機会と場を提供することで、市民の健康の増進と体力の向上を図る。施設使用にかかる窓口業務等については、サブリ村野NPOセンターとあわせて、特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターへ委託し、実施している。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.65	0.65	0.60
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.45	0.45	0.40
再任用職員数	0.40	0.40	0.40
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.00
■人件費総額(千円)	3,441	3,651	3,742
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	1,866	2,061	2,139
再任用職員人件費(換算額)	1,778	1,969	2,039
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	8,983	9,264	9,922
■事務事業の総計(千円)	12,424	12,915	13,664
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	4,851	4,917	4,867
その他	0	0	0
一般財源	7,573	7,998	8,797

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10317050004	スポーツ少年団活動支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1963 (S38) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	スポーツ少年団の活動が活発になることにより、子どもがスポーツを楽しめる環境がより充実した状態。				
事業概要	少年にスポーツに接する機会を与え、より多くのスポーツを通じ身体的・精神的両面の健全育成に寄与することを目的として、スポーツ少年団活動がより活発となるよう支援を行う。少年団は、市内の3歳以上の団員10人以上と満20歳以上の指導者により構成される。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした登録団員数の増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.30	0.30	0.25
正職員数	0.25	0.25	0.25
非正規職員数(計)	0.05	0.05	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.00
■人件費総額(千円)	2,057	2,080	2,104
正職員人件費(換算額)	1,969	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	88	92	100
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	250	250	250
■事務事業の総計(千円)	2,307	2,330	2,354
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,307	2,330	2,354

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	53団体から団員1,061人、指導者327人の登録があり、各大会運営等の支援を行った。 補助金の支出については、要領に基づき対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるようにした。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、対象事業を明確にした上でスポーツ少年団へ補助を行い、各団体の活動を活発に行えるようにする。	

事務事業実績測定調査

10317050005	スポーツ振興課所管体育施設維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、淀川河川敷グラウンドの貸出しに関する要綱、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	日常的にスポーツを行える施設を維持し、この環境整備を通じてスポーツの振興を図るため、淀川河川敷グラウンド(磯島・牧野)、ゲートボール場の維持管理を実施する。淀川河川敷グラウンドは、国の許可を得て、市民団体に貸し出しており、ゲートボール場は、施設ごとに使用者(地域団体)と協定を締結し、日常的な維持管理は使用者が行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.20	0.20
正職員数	0.35	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,756	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	2,756	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	3,780	3,724	3,520
■事務事業の総計(千円)	6,536	5,314	5,123
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,536	5,314	5,123

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	淀川河川敷グラウンドは草刈りや設備修繕・清掃維持管理とともに2か所の土入れ等を行い、ゲートボール場は2か所で土入れ、1か所で設備修繕を行った。施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	利用団体とも連絡調整を行いながら、引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調書

10317050006	トップアスリートとのふれあい事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	子どもたちがトップアスリートとふれあったり、トップレベルのプレーを間近に見る機会を多く持つことにより、スポーツへの関心を高め、スポーツを通じて夢を持った状態。				
事業概要	青少年の健全な育成、子どもたちにスポーツに対する関心を高めるとともに、子どもたちの夢を育むため、トップアスリートとのふれあい事業を実施する。他に市民スポーツ賞等の表彰等を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	参加者満足度(アンケート調査)					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	0	80	80		
実績	98					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.20
正職員数	0.20	0.20	0.20
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	1,603
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	1,603
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	6,647	5,397	1,287
■事務事業の総計(千円)	8,222	6,987	2,890
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	6,647	5,397	1,287
一般財源	1,575	1,590	1,603

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>こども夢基金を活用し、オリンピック女子卓球で銀メダルを獲得された平野早矢香さんを講師に招き、日本卓球株式会社と枚方市卓球連盟協力のもと、平野さんによるデモンストレーション、レベル別に分かれた卓球教室を開催した。</p> <p>○開催日時: 令和元年8月3日(土)午後1時~4時</p> <p>○参加者: 小中学生 計87名</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	子どもたちがトップアスリートとふれあったり、トップレベルのプレーを間近に見る機会を多く持てるよう令和3年度以降の実施内容を検討していく。	

事務事業実績測定調査

10317050007	スポーツ推進委員関係事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	1962 (S37) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市スポーツ推進委員に関する規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	スポーツ推進委員が実施するスポーツイベント、情報提供、アドバイスにより地域住民がスポーツに親しみやすくなる。				
事業概要	市内45小学校区にスポーツ推進委員を委嘱し、社会体育の普及・振興を図り、地域社会の充実と発展を期することを目的として、スポーツ基本法に基づき委嘱されたスポーツ推進委員が地域住民のスポーツに関して指導助言を行い、生涯スポーツの普及振興を図っていく。				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	50.27	48.27	47.30
正職員数	0.25	0.25	0.25
非正規職員数(計)	50.02	48.02	47.05
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	50.00	48.00	47.00
臨時職員数	0.02	0.02	0.05
■人件費総額(千円)	7,704	7,535	7,472
正職員人件費(換算額)	1,969	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	5,735	5,547	5,468
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	5,700	5,510	5,368
臨時職員人件費(実額)	35	37	100
■直接経費(千円)	15	15	15
■事務事業の総計(千円)	7,719	7,550	7,487
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,719	7,550	7,487

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	—	
今後の方向性		
具体的な 今後の取組方策	—	

事務事業実績測定調書

10317050008	伊加賀スポーツセンター維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市立伊加賀スポーツセンター条例、枚方市立伊加賀スポーツセンター条例施行規則、枚方市立伊加賀スポーツセンター使用料に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	伊加賀スポーツセンターの維持管理及びこれによるスポーツ振興を図ることを目的として、伊加賀スポーツセンターの指定管理者による効果的・効率的な管理運営を行うとともに、指定管理者が実施する各種スポーツ教室によるスポーツ機会を提供する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	1.25	0.55
正職員数	0.20	1.10	0.40
非正規職員数(計)	0.15	0.15	0.15
再任用職員数	0.10	0.10	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	2,107	9,330	3,817
正職員人件費(換算額)	1,575	8,746	3,207
非正規職員人件費(計)	532	584	610
再任用職員人件費(換算額)	444	492	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	54,852	69,362	38,366
■事務事業の総計(千円)	56,959	78,692	42,183
国庫支出金	0	0	1,011
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	25,275	25,767	1,520
その他	0	0	0
一般財源	31,684	52,925	39,652

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き計画に基づいて効率的・効果的な事業実施ができるよう、適時モニタリングを実施し、適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10317050009	市立小学校体育施設開放事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1977 (S52) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な整備が行われ、利用者が安心安全快適に、またわかりやすい申請方法で施設を利用できる状態。				
事業概要	市立45小学校の体育施設を開放し、市民の体力向上及び青少年の健全育成や明るい市民社会づくり等社会体育の普及振興に寄与することを目的として、土曜・日曜・祝日の8時～17時に、小学校区単位に設立されている各学校開放運営委員会に登録している団体を対象として、小学校運営に支障のない範囲で体育館及び運動場を開放している。なお、土曜日午前は、子どもいきいき広場に使用しているときは、開放事業の対象外となる。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	年間利用者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	338,600	338,600	338,600		
実績	338,614					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.35	0.45
正職員数	0.20	0.20	0.30
非正規職員数(計)	0.15	0.15	0.15
再任用職員数	0.10	0.10	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	2,107	2,174	3,015
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	2,405
非正規職員人件費(計)	532	584	610
再任用職員人件費(換算額)	444	492	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	4,543	1,994	2,415
■事務事業の総計(千円)	6,650	4,168	5,430
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,650	4,168	5,430

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>体育館は午前・午後合わせて6,926件、グラウンドは午前・午後合わせて5,771件の利用があった。 また、学校規模調整課所管の「市立小中学校及び幼稚園施設開放事業」とスポーツ振興課所管の「市立小学校体育施設開放事業」について、申請様式を統一し、利用者から受理した申請書等の提出窓口を学校規模調整課に統一した。 引き続き、市立学校園施設開放事業と市立小学校体育施設開放事業との事業統合に向けて、学校規模調整課と協議検討を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>利用者が固定化傾向にあることや、学校の負担軽減などの諸課題についても明らかとなったことから、小学校ごとに設置している学校体育施設開放運営委員会におけるスケジュール調整方法や、教育委員会への事業の統合を含め、現在、学校安全課との協議、検討を行っている。</p>	

事務事業実績測定調査

10317050010	野外活動センター利用促進事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	野外活動センター活性化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	学校キャンプの利用数が増え、利用した子どもたちが別の機会に施設利用することで、施設の活性化が図られ、より多くの青少年の健全育成が図られた状態。				
事業概要	野外活動センターの利用増を目指し、学校キャンプ(日帰り・宿泊)について、企画段階からサポートを行い、学校ニーズに対応した学校キャンプの促進を図る「学校キャンプ支援事業」を実施する。(平成26年度は試行。平成27年度から本格実施。)				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	施設の市内小中学生等の利用者数(日帰り・宿泊)の増加率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	3	6	9		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.95	2.75	1.60
正職員数	0.60	0.40	0.30
非正規職員数(計)	2.35	2.35	1.30
再任用職員数	0.80	0.80	0.60
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.50	1.50	0.50
臨時職員数	0.05	0.05	0.20
■人件費総額(千円)	12,586	10,863	7,995
正職員人件費(換算額)	4,724	3,180	2,405
非正規職員人件費(計)	7,862	7,683	5,590
再任用職員人件費(換算額)	3,555	3,938	3,059
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	4,219	3,653	2,171
臨時職員人件費(実額)	88	92	360
■直接経費(千円)	4,764	4,754	3,401
■事務事業の総計(千円)	17,350	15,617	11,396
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	669	681	644
その他	0	0	0
一般財源	16,681	14,936	10,752

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>利用促進のために実施している学校キャンプ支援事業は、小学校15校の利用があった。また、中学校も5校の利用があった。事業の1つとして、送迎用のバス借り上げを行った。</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	<p>より多くの学校に利用してもらえるよう、野外活動センターの活動プログラムについて充実を図るとともに、バス代の負担額の精査やバスの運用方法について見直しを行う。また、野外活動センターを含む東部地域全体の活性化について、プロジェクトチームとの連携を図り、検討を進める。</p>	

事務事業実績測定調書

10317050011	渚市民体育館維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2006(H18)年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例、枚方市立市民体育館条例、枚方市立市民体育館条例施行規則、枚方市立市民体育館使用料に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	渚市民体育館の維持管理及びこれによるスポーツ振興を図ることを目的に、渚市民体育館の指定管理者による効果的・効率的な管理運営を行うとともに、指定管理者が実施する各種スポーツ教室によるスポーツ機会を提供する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	1.25	0.55
正職員数	0.20	1.10	0.40
非正規職員数(計)	0.15	0.15	0.15
再任用職員数	0.10	0.10	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	2,107	9,330	3,817
正職員人件費(換算額)	1,575	8,746	3,207
非正規職員人件費(計)	532	584	610
再任用職員人件費(換算額)	444	492	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	68,178	44,153	57,947
■事務事業の総計(千円)	70,285	53,483	61,764
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	16,750	16,340	1,515
その他	0	0	0
一般財源	53,535	37,143	60,249

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き計画に基づいて効率的・効果的な事業実施ができるよう、適時モニタリングを実施し、適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調書

10317050012	総合スポーツセンター維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2006 (H18) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例、枚方市立総合スポーツセンター条例、枚方市立総合スポーツセンター条例施行規則、枚方市立総合スポーツセンター使用料に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	総合スポーツセンターの維持管理及びこれによるスポーツ振興を図ることを目的に、総合スポーツセンターの指定管理者による効果的・効率的な管理運営を行うとともに、指定管理者が実施する各種スポーツ教室によるスポーツ機会を提供する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.50	1.25	0.55
正職員数	0.35	1.10	0.40
非正規職員数(計)	0.15	0.15	0.15
再任用職員数	0.10	0.10	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	3,288	9,330	3,817
正職員人件費(換算額)	2,756	8,746	3,207
非正規職員人件費(計)	532	584	610
再任用職員人件費(換算額)	444	492	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	91,676	162,624	188,469
■事務事業の総計(千円)	94,964	171,954	192,286
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	41,074	38,319	1,952
その他	0	0	0
一般財源	53,890	133,635	190,334

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き計画に基づいて効率的・効果的な事業実施ができるよう、適時モニタリングを実施し、適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調書

10317050013	東部公園野球場維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市都市公園条例、枚方市都市公園条例施行規則、ひらかた東部スタジアム(東部公園野球場)運営に関する内規				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	野球場の不足に対応し、市民のスポーツ活動を支援することを目的として、硬式野球ができる野球場の整備や施設維持を行うとともに、管理運営に必要な備品について整備する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.25	0.35
正職員数	0.20	0.10	0.20
非正規職員数(計)	0.15	0.15	0.15
再任用職員数	0.10	0.10	0.10
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	2,107	1,379	2,213
正職員人件費(換算額)	1,575	795	1,603
非正規職員人件費(計)	532	584	610
再任用職員人件費(換算額)	444	492	510
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	8,640	10,920	11,677
■事務事業の総計(千円)	10,747	12,299	13,890
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	851	2,050	3,270
その他	0	0	0
一般財源	9,896	10,249	10,620

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調書

10317050014	枚方市スポーツ協会加盟団体活動補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	団体独自の大会が多く開催されることで、競技者が目標を持って競技に取り組むことができ、競技力が向上していく状態。また、講習会・イベントを実施することで団体登録者や大会参加者増加につながり、各団体の活動が活発になることで市民にとっても年齢や興味または関心に応じた種目を選択し、生涯にわたってスポーツに親しむ環境が充実している状態。				
事業概要	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方体育協会に加盟する団体に補助金を交付し、活動の補助を行うことを目的として、スポーツ振興を進めるうえで、公益財団法人枚方体育協会に加盟する各団体の活動に対して、毎年補助金の支出を行っている。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした総合体育大会の参加者数増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1	2	3		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.20	0.10
正職員数	0.20	0.20	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	1,590	802
正職員人件費(換算額)	1,575	1,590	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	700	700	70
■事務事業の総計(千円)	2,275	2,290	872
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,275	2,290	872

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	28団体により71のスポーツ教室等が実施された。 補助金の支出については、要領に基づき対象事業を明確にした上で公益財団法人枚方体育協会に加盟する各団体の活動に対して補助を行い、市民のスポーツ活動の振興を図った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、対象事業を明確にした上で公益財団法人枚方体育協会に加盟する各団体の活動に対して補助を行い、各団体の活動を活発に行えるようにする。	

事務事業実績測定調書

10317050016	民間スポーツ施設開放事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1988 (S63) 年度		～		
根拠法令等	民間施設等活用推進実施要綱、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公共のスポーツ施設と合わせて利用されることにより、より多くの市民にスポーツ活動の場を提供でき、市民の体力向上や健康増進につながった状態。				
事業概要	企業等の協力のもとに、提供可能なスポーツ施設を広く市民に開放することにより、スポーツ活動の場の充実を図る。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	申込件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	2,165	2,225	2,285		
実績	2,105					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.20	0.10	0.10
正職員数	0.20	0.10	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,575	795	802
正職員人件費(換算額)	1,575	795	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	6,624	5,867	6,027
■事務事業の総計(千円)	8,199	6,662	6,829
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,199	6,662	6,829

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>開放件数は、(株)京阪ビジネスマネージメントで280件、日本精線(株)で438件、パナソニック(株)で711件、コマツ大阪工場で664件の開放協力があった。利用者からの申込件数は、2,105件であった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	各企業協力のもと、引き続き民間体育施設の開放を行い、市民のスポーツ活動場所の確保を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050017	野外活動センター維持管理事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名	野外活動センター活性化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1970 (S45) 年度		～		
根拠法令等	スポーツ基本法、枚方市野外活動センター条例、枚方市野外活動センター条例施行規則、枚方市野外活動センター使用料に関する規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	必要な施設保全や保守点検が行われ、利用者が安心安全快適に施設を利用できる状態。				
事業概要	<p>野外活動センターを維持管理し、市民の余暇の活用と青少年の健全育成を図ることを目的に、平成21年度からは閑散期の施設運営や所内各施設の老朽化に伴う整備、進入路整備などの諸課題を市で整理するために、直営で管理運営を実施している。各種キャンプ教室や天体観測棟(ステラホール)を活用した天文教室、竹のクラフトなどの主催事業を実施し、市民の余暇活動や自然と触れ合う機会を提供している。直営で管理運営するにあたり、施設使用の受付業務やキャンプカウンセラーに関する業務、主催事業実施については、公益財団法人枚方体育協会に委託し実施している。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	施設の不備等による事故件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.80	2.80	1.50
正職員数	0.70	0.70	0.20
非正規職員数(計)	2.10	2.10	1.30
再任用職員数	0.60	0.60	0.60
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	1.50	1.50	0.50
臨時職員数	0.00	0.00	0.20
■人件費総額(千円)	12,397	12,172	7,193
正職員人件費(換算額)	5,512	5,566	1,603
非正規職員人件費(計)	6,885	6,606	5,590
再任用職員人件費(換算額)	2,666	2,953	3,059
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	4,219	3,653	2,171
臨時職員人件費(実額)	0	0	360
■直接経費(千円)	96,328	102,222	86,809
■事務事業の総計(千円)	108,725	114,394	94,002
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	7,813	8,457	7,033
その他	0	0	0
一般財源	100,912	105,937	86,969

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	施設保全や保守点検を適切に行った結果、施設の不備等による事故件数は0件だった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適切に施設の管理運営を行っていく。	

事務事業実績測定調査

10317050018	市民スポーツ応援サポート事業補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が各種事業を実施することにより、「見る」「する」「支える」の各分野で市民のスポーツ参加機会の拡充、多様なスポーツニーズへの対応等が十分に行われている状態。				
事業概要	<p>◎全国大会応援事業 枚方市が世界大会や全国大会出場する選手や団体の応援を行う際や、優勝セレモニーや報告会等を実施する際にサポートを行うとともに、枚方市が連携するスポーツ団体の市民応援事業の募集や受付を実施するなど、市民へ広く情報提供を行う。また、優秀選手や団体の情報収集やセレモニー実施に向けての連絡調整を行う。</p> <p>◎スポーツ情報提供事業 ホームページやSNSにおいて情報発信するために、情報内容や企画、広報、情報提供を行い、継続的にスポーツの普及・啓発を推進する。また、スポーツ図書やスポーツビデオ・DVDの貸出を無料で行う。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市の広報またはSNSに掲載された市長表敬及び全国大会応援事業関連記事の数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	—	27	27	27		
実績	27					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.05
正職員数	0.00	0.00	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	401
正職員人件費(換算額)	0	0	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	3,242
■事務事業の総計(千円)	0	0	3,643
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	3,643

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	市長表敬でのべ23件、市民スポーツ賞でのべ4件の関連記事が市のSNS・広報に掲載された。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民のスポーツへの関心を高め、「健康に暮らせるまち」の確立につながることから、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050019	地域・競技スポーツコンサルティング事業補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が各種事業を実施することにより、「見る」「する」「支える」の各分野で市民のスポーツ参加機会の拡充、多様なスポーツニーズへの対応等が十分に行われている状態。				
事業概要	<p>市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する下記事業に補助金を支出し、活動の補助を行う。</p> <p>◎地域スポーツ・競技スポーツコンサルティング事業 地域(PTA等)や障害者団体のスポーツイベント開催に際し、専門的な知識を活かして企画・運営のコーディネートを行うとともに、ノウハウを持ったスタッフをスポーツボランティアとして派遣するなど、地域スポーツを総合的にコンサルティングする。</p> <p>また、市等が行う健康増進イベントへも企画提案や支援を行うほか、ニュースポーツの普及や指導者育成に関する助言も行う。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした参加者の増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1	2	3		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.05
正職員数	0.00	0.00	0.05
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	401
正職員人件費(換算額)	0	0	401
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	2,527
■事務事業の総計(千円)	0	0	2,928
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	2,928

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	体育協会が運営サポートを行った淀川河川公園ふれあいマラソンは1,571名の参加者、トリプルバドミントン交流大会は150名の参加があった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民のライフステージに応じたスポーツ機会を地域・団体ごとに実現するために、民間企業ではできない支援ができており、市民の健康づくりに寄与する取り組みであることから、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050020	スポーツサポーターズバンク事業補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が各種事業を実施することにより、市民の中から発掘・育成された指導者や支援者が様々な活動に派遣されて活躍することで、指導者・支援者の活躍する場が広がり、指導・支援を受けることにより市民のスポーツに触れる機会が増えている状態。				
事業概要	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する下記事業に補助金を支出し、活動の補助を行う。 スポーツサポーターズバンク事業として、指導者や支援者の育成に係る講習会を実施。育成した指導者や支援者に定期的に指導方法のフォローアップ研修を行い指導者や支援者の資質向上に努める。 また、市民のニーズに合わせ指導者を派遣するとともに、中学校部活動などへ指導者の派遣や支援を行い、主にスポーツリーダー(支援者)育成やスポーツインストラクター(指導者)育成、スポーツ指導者・支援者フォローアップ、スポーツ指導者派遣事業などを行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした養成講座参加者の増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1	2	3		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.10
正職員数	0.00	0.00	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	802
正職員人件費(換算額)	0	0	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	5,093
■事務事業の総計(千円)	0	0	5,895
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	5,895

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	講習会及び研修会を3回、指導者派遣事業としてオーダーメイドプログラムをのべ70回、健康経営セミナーを1回実施している。 インストラクター・ボランティア基礎養成講座では、45名の参加があった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	公益財団法人ならではの価格で指導者派遣、支援を行っており、地域の人材育成に資する事業でもあり、スポーツニーズを満たす事業として、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050021	健康スポーツ普及事業補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が各種事業を実施することにより、「見る」「する」「支える」の各分野で市民のスポーツ参加機会の拡充、多様なスポーツニーズへの対応等が十分に行われている状態。				
事業概要	<p>市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する下記事業に補助金を支出し、活動の補助を行う。</p> <p>健康スポーツ普及事業として、健康増進や高齢者の介護予防の取り組みとして、地域展開における楽10体操やボディバランスチェック体験、朝活ストレッチ教室などの事業を実施。加盟団体による競技スポーツの普及振興を図るため、スポーツ教室を実施するとともに、専門委員会を組織し、スポーツ教室事業の内容等を検討し、ニーズに即した展開を実施していく。</p> <p>また、枚方市内の企業への健康経営の取り組みとしてオーダーメイドプログラム(健康パッケージ)の提供を行っていくことで、枚方市の健康増進を進める。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした参加者数増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	1	2	3		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.10
正職員数	0.00	0.00	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	802
正職員人件費(換算額)	0	0	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	12,028
■事務事業の総計(千円)	0	0	12,830
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	12,830

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	健康スポーツ事業では朝活教室と楽10体操でのべ5,158人、スポーツ教室・講習会は加盟団体の協力を得ながら実施し、216名合計5,382名の参加があった。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	年間を通じた教室で市民の健康増進に貢献し、健康経営に向けた企業への指導者派遣についても多くの実績を持っていることから、枚方市内でスポーツ普及のためにより細やかなニーズに対応した事業展開を可能とするため、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050022	市民オリンピック事業補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が市民オリンピックを実施することで、参加者がイベントをきっかけに、オリンピック等大規模な大会終了後も継続して様々なスポーツ活動に取り組む状態。				
事業概要	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する下記事業に補助金を支出し、活動の補助を行う。 市民オリンピック事業として、東京2020オリンピック・パラリンピックの啓発事業である「ひらかた市民オリンピック」を開催。現在は小学生を中心に大人の方も参加する運動会形式で実施しており、東京2020オリンピック終了後も、スポーツ熱を継続していけるように、より多くの市民の皆さんが参加できるイベントを企画し、事業を継続していく。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした参加者数増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	5	10	15		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.10
正職員数	0.00	0.00	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	802
正職員人件費(換算額)	0	0	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	998
■事務事業の総計(千円)	0	0	1,800
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	1,800

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>○開催日時:令和元年7月15日(月・祝)午前9時～午後3時15分 ○参加者:16チーム 小学生123名、保護者44名 計167名</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	市民に広く開かれた大会であり、多くの市民にとって健康スポーツの一助となることから、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。	

事務事業実績測定調査

10317050023	新春走ろうかい事業補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	
	取り組みの方向	67.誰もが気軽にスポーツに親しみ、年齢や興味または関心に応じたスポーツ・レクリエーション活動ができる環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市スポーツ推進計画、枚方市補助金等交付規則、決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公益財団法人枚方体育協会が年代や距離に応じて気軽に参加できる新春走ろうかいを実施することで、大会参加者が健康増進や体力づくりにつなげている状態。				
事業概要	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方体育協会が実施する下記事業に補助金を支出し、活動の補助を行う。 新春走ろうかい事業として、昭和52年から毎年成人の日に開催。淀川河川敷において気軽に走れる2kmのジョギングの部から本格的なハーフマラソンまで26種別あり、年代や距離に応じて誰もが気軽に参加できるマラソン事業で、毎年全国各地から約4,000人のランナーが参加している。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	令和元年度を基準とした参加者数増減率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	0	0	0		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.10
正職員数	0.00	0.00	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	802
正職員人件費(換算額)	0	0	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	8,113
■事務事業の総計(千円)	0	0	8,915
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	8,915

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>○日時:令和2年1月13日(月・祝)</p> <p>○種目:26種別</p> <p>○参加者:4,790名</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>市内、市外を問わず誰でも参加できることから、公益性、公共性が高く、市民が健康に関心を持つきっかけとなる事業であり、市民が参加しやすい環境を作り、継続した事業運営を行えるようにするため、補助金を支出する。サンセット終期も踏まえ、引き続き枚方市スポーツ協会及び行革推進課と検討の上補助金の精査を行う。</p>	

事務事業実績測定調書

10999990094	スポーツ振興課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500700	観光にぎわい部スポーツ振興課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各業務の点検・評価を行うことで、所管事務に関する手法改善を随時行い、業務を円滑に遂行できる。				
事業概要	課の運営事務				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし				
指標の説明	—				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	—	—	—	
実績	—	—	—	—	

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.55	0.45	0.45
正職員数	0.50	0.40	0.40
非正規職員数(計)	0.05	0.05	0.05
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.05	0.05	0.05
■人件費総額(千円)	4,025	3,272	3,307
正職員人件費(換算額)	3,937	3,180	3,207
非正規職員人件費(計)	88	92	100
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	88	92	100
■直接経費(千円)	1,369	2,091	843
■事務事業の総計(千円)	5,394	5,363	4,150
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,394	5,363	4,150

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	—	
今後の方向性		
具体的な 今後の取組方策	—	